

## 前処置薬について

以下の検査では前処置薬が必要です。

前処置薬をお送り致しますので、患者さまへのご説明をお願い致します。

服用方法等は各検査説明書等をご参照ください。

### ○消化管バリウム造影検査(注腸)

マグコロール P(50g) 1袋

ヨーデル S錠(80mg) 2錠

テレミンソフト座薬(10mg) 1個

### ○経静脈性尿路造影(IP)検査

ヨーデル S錠(80mg) 2錠

### ○RI検査(ガリウムシンチ)

ヨーデル S錠(80mg) 3錠

グリセリン浣腸(120ml) 1本

#### ※ご注意

マグコロール、ニフレックの服用について、経口腸管洗浄剤による腸管穿孔および腸閉塞症例が報告されております。およそ5,362万人中5人の割合で発生しているようですので、使用上の注意にご留意ください。

<使用上の注意の改訂内容>

1. 排便、腹痛等の状況を確認しながら慎重に投与し、腹痛等があらわれた場合には、適切な検査等を行い、投与継続の可否について慎重に検討すること。（「警告」に追加。「用法・用量に関連する使用上の注意」に具体的に記載。）
2. 腸閉塞の疑いのある患者には投与しないこと。（「警告」、「禁忌」に追加。）
3. 腸管狭窄、高度な便秘の患者には慎重に投与すること。（「警告」、「慎重投与」に追加。）
4. 高齢者では、時間をかけて投与する等十分に注意すること。（「用法・用量に関連する使用上の注意」、「高齢者への投与」等に追加。）
5. 患者の日常の排便の状況および投与前の便通を確認すること。特に自宅で服用する際には、服用前日あるいは服用前に排便がない場合には医師等に相談するよう患者を指導すること。（「重要な基本的注意」に追加。）